

秋田市教育委員会
平成29年5月定例会
(当日配布資料)

【目次】

教育長等の報告

- (1) 平成29年度教育委員会事務の点検・評価について … 1

平成29年度の教育委員会事務の点検・評価について

1 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定に基づき、教育委員会の所管する事務の管理および執行の状況について点検・評価を行い、その結果を報告書にまとめ議会に提出するとともに、公表するもの。

2 実施方針

平成28年度の施策・事業等を対象とし、新たな教育ビジョンの施策体系に基づいて、当該年度の主要な施策・事業を選定し実施する。

(1) 前年度からの主な変更点

- ・スポーツおよび文化に関する事務については、秋田市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例（平成27年条例第54号）に基づき、平成28年度から市長が管理・執行する事務となったため、今回から点検・評価の対象としない。
- ・施策・事業等の選定にあたっては、教育委員会4月定例会において議決された「平成29年度秋田市の教育について」を参考とする。
- ・前教育ビジョンの総括として、報告書に計画期間（平成25～28年度）を通じた取組の実績や成果等を掲載する。

(2) 報告書の構成（別紙様式案参照）

- ①「実績および成果（自己評価）」
- ②「今後の課題と対応（取組の方向性）」
- ③「(当該年度の)学識経験者の意見等」

3 学識経験者（案）

昨年度に設置した秋田市教育ビジョン検討委員会から人選する。

学校教育関係：佐藤修司 秋田大学院教育学研究科教授

社会教育関係：山内貴博 秋田公立美術大学景観デザイン専攻准教授

4 主な作業スケジュール

5月24日	教育委員会5月定例会：実施方針の報告
7月下旬	教育委員会7月定例会：事務局案の提示、意見募集依頼
8月下旬	教育委員会8月定例会：最終案の提示 学識経験者から意見聴取（～9月上旬）
9月下旬	教育委員会9月定例会：点検・評価報告書議決 市議会に報告（机上配布）

【様式案：平成29年度点検・評価報告書】

目 標	志を持ち「徳・知・体」の調和がとれた子どもをはぐくむ学校教育の充実
施策の方向性	豊かな人間性の育成
施策	道徳教育の充実

施策・事業	内 容	実績および成果 (自己評価)	今後の課題と対応 (取組の方向性)	担当課
教育活動全体を通じた道徳教育の推進	子どもたちが命の尊さを知り、善悪を判断する力や他者を思いやり、心、自らを律する心など、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、学校行事や体験活動、各教科等との関連を図った道徳教育を推進する。	全道徳教育推進教師を中心とした全教職員が参画する校内体制を確立するとともに、校内研修において、自校の道徳教育の目標や重点等について共通理解を図るほか、学校行事等と道徳教育を関連付けた指導計画を作成するなど、道徳教育の充実を努めた。	教育活動全体を通じて行う道徳教育について、全教職員で理解を深め、各教科等の学習内容や体験活動との一層の関連を図りながら、道徳的価値を意識した指導に努める。	学校教育課
家庭・地域と連携した取組の推進	道徳教育に関する意見交換や道徳の時間の授業公開などをおし、学校、保護者、地域が一体となつて子どもを育てる取組を推進する。	道徳の時間の授業を保護者や地域の方へ公開したほか、授業の内容を通信等で周知するなど、家庭や地域と連携した道徳教育の取組を推進した。	地域の方を外部講師として招いた道徳教育に関する講話や、道徳教育との関連を明確にした保護者や地域の方が参加する学校行事など、学校、保護者、地域が一体となつた取組を推進する。	学校教育課
課題別研修（道徳教育の充実）の推進	課題研究推進校の先進的な取組および研究成果を全市で共有化し、その活用を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 課題別研修においては、教科化を踏まえた今後の道徳教育のあり方や指導方法の改善等についで、共通理解を図ることができた 道徳の教育推進研修では、道徳教育推進教師の役割などについて理解を深めた。 	道徳推進教師の研修成果や課題研究推進校における優れた実践内容について、実践発表等とおし、全市的に共有するとともに、各校の教科化に向けた校内研修の取組を支援する。	教育研究所
「人権の花」運動の実施	児童が互いに協力し合いながら花を育て、命の大切さや相手への思いやりといった人権尊重の心をはぐくむとともに情操をより豊かにする「人権の花」運動を実施する。	小学校8校で「人権の花」運動を実施し、人権尊重思想の普及を図った。 【実施校】保戸野小、旭南小、川尻小、高清水小、太平小、上新城小、寺内小、戸島小	「人権の花」運動の円滑な実施に向け、引き続き、法務局と実施校との連絡調整に努める（法務省委託事業）。	総務課

【学識経験者の意見等】

- ・道徳教育推進教師の研修成果や、課題研修推進校における効果的な知見を反映できるような校内体制づくりが求められる。
- ・道徳の教科化に向けて、道徳の効果的な考えを深める授業づくりに取り組んで欲しい。